

東京都・区市町村連携事業は、都内の区市町村が抱える課題や地域の状況に応じた文化事業を、東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)が連携して、実施するものです。府中市では2024年度に「共生社会を聞いて、みる」、2025年度に「共生社会にふれて、みる」を地域のNPOである特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ(ACF)と協働し、実施しました。「織物 BAR in FUCHU」は2年目に実施したものです。

市の担当は、この2年間のことを次のように振り返ります。

市の仕事をしていると、協働という言葉がよく使われます。

市民の方々と一緒にまちの課題に取り組むことだとばかりつつも、いつも協働するって、どういうことなのだろう?と考えるようになりました。

連携事業をはじめたとき、正直に言えば、最初は戸惑いがありました。でも、ほんとうに協働するって、こういうことなんだなと思いました。

「織物 BAR in FUCHU」に至るまでには、何度も会議を重ね、現場を共に動かしながら、試行錯誤を重ねてきた道のりがありました。ここでは、その一端をみなさんにお伝えします。

